



ETC 車載器 MOBE-400/450

ETC車載器をお買い上げいただき、 ありがとうございました。 本取扱説明書を読み、内容を理解して、ETC 車載器の操作を行ってください。 本取扱説明書は必要な時にすぐに参照できるよ う大切に保管しておいてください。

取付店様へ

本取扱説明書は取付け後、お客様にお渡しください。丁寧にお取扱いください。 B

目	次
1 道路事業者からのお願い1	9 ETC車載器の表示とメッセージ 17
ご ■ ETCご利用方法の注意事項 ········ 1	■ ETCゲート(入口・検札用)を通過したとき … 17
使 ②安全にお使いいただくために2	■ ETCゲート(出口・精算用)を通過したとき … 17
用 ■重要なお知らせ2	10音量を調節する
の ■お願い	111音声モードを変更する(MOBE-400) 19
前 ③取付け上のご注意4	12音声モードを変更する(MOBE-450) 20
^に ■作業の前に4 ₍	_更 ¹ 3 累積金額を確認する ······ 21
■取付場所について4	累積金額をリセットする 22
■配線・分解・部品について5	15利用履歴情報を確認する 23
■ ④取付け前の確認6	🍟 ⑯ プリンタモードを設定する 24
■付属品の確認6	17エラー記録を確認する 25
☆ ⑤ ETC車載器の取付け ·························-7	★ ■エラーコード内容一覧
付 ■取付条件の確認	18 ETC車載器管理番号の確認 27
★ ■アンテナユニットの取付け8	19型式登録番号の確認 28
■本体の取付け9	20 通知内容一覧
法 ■表示ユニットの取付け(MOBE-450) 10	■正常時の通知内容一覧 29
■配線	■異常時の通知内容一覧 29
🔜 ⑥セットアップ手順 13	21表示内容一覧(MOBE-450) 30
[7] ETC車載器の各部の名称と主な機能 14	■正常時の表示内容一覧 30
🖁 ETCカードの抜き差し 15 📕	■ 異常時の表示内容一覧 30
方 ■ ETCカードの差込み操作(乗車時の操作) … 15	22保証書とアフターサービス 31
■ ETCカードの抜き取り操作(降車時の操作)… 16	

9 ETC車載器の表示とメッセージ	17
■ ETCゲート(入口・検札用)を通過したとき …	17
■ ETCゲート(出口・精算用)を通過したとき …	17
10音量を調節する	18
111音声モードを変更する(MOBE-400)	19
12音声モードを変更する(MOBE-450)	20
13累積金額を確認する	21
14累積金額をリセットする	22
15利用履歴情報を確認する	23
16 プリンタモードを設定する	24
11.エラー記録を確認する	25
■エラーコード内容一覧	26
18 ETC車載器管理番号の確認	27
19型式登録番号の確認	28
20通知内容一覧	29
■正常時の通知内容一覧	29
■異常時の通知内容一覧	29
21表示内容一覧(MOBE-450)	30
■正常時の表示内容一覧	30
■異常時の表示内容一覧	30
22保証書とアフターサービス	31

1 道路事業者からのお願い

| ETCご利用方法の注意事項

まずはじめに

 利用上の注意事項がETCシステム利用規程、ETCカードの利用規約などに記載されていますので、 まずはじめにご熟読のうえご利用ください。

乗車前のご注意

- ご乗車時に、ETCカードを車載器に確実に差込んで、正常に動作するか確認してご利用ください。
 ※ETCカードの差込方向(前後・表裏)にご注意ください。
- ご利用のETCカードの有効期限等をあらかじめご確認ください。
 ※車載器に有効期限の切れたETCカードを差し込んでも、エラー表示されません。
- 正常通信を確保するため車載器の通信面に物を置いたり、安易な取付け箇所の変更などをしないで ください。
 - ※正常に通信できないとエラーが発生し、開閉バーが開きません。

走行中のご注意

- ETC車線を通行する際、何らかのエラーが発生すると開閉バーが開きません。
 開閉バーの手前で安全に停止できるよう十分減速し、バーが開いたことを確認し通行ください。
 ※利用規程によらないご利用方法により、道路設備に損傷を与えた場合には、
 復旧に要する費用を負担していただく場合がありますのでご注意ください。
- 入口料金所で通信エラーなどにより通行券を取られた場合には、出口料金所では 係員のいる車線(ETC専用車線以外)をご通行のうえ、ETCカードと通行券をお渡しください。 (均一料金区間では、入口料金所でETC以外の方法でお支払いください。)
- 入口料金所をETCで通行した場合で、出口料金所でETC車線が設置されていないときは、 一旦停車してETCカードを係員に手渡してください。
- 出口料金所(首都高速、阪神高速の場合は、料金所)でETC車線が閉鎖されている場合は、 一般の車線でETCカードでの支払いが可能です。無理な車線変更は危険ですのでお止めください。
 ※ETC車線の機器の点検などにより、ETC車線を閉鎖している場合がありますのでご注意ください。
- ETC車線でなんらかの障害が発生し、開閉バーが開かなかった場合には、係員が応対しますので、
 危険ですからバックしないでください。
 ※バックすると後続車両に追突される危険があるばかりか、
 再度他車線に進入するとエラーが発生する場合があります。
- ETC車線通過中や直後にETCカードを車載器から抜き取らないでください。
 ※ETC車線通過中や通過後すぐにETCカードを抜き差しすると、
 カードの破損やエラーを引き起こす場合があります。

車載器の再セットアップ

 車載器を他の車両に付け替える場合や車両のナンバープレートが変更となった場合など、 新たにセットアップ(車載器に車両情報の登録)が必要となります。
 ※新たにセットアップを行なわないと、ETCのご利用ができない場合があります。

障害者割引制度

 ETCシステムにより障害者割引措置を受けようとする場合は、ETCシステム取扱道路管理 者が別に定める手続きを行ってください。
 なお、手続きを行なっていない場合、またはETC車線の利用ができない場合等、係員の処 理により障害者割引措置を受けようとするときには、通行料金の請求を受ける料金所で一般 車線または混在車線を通行し、一旦停車して係員に身体障害者手帳または療育手帳を呈示し、 ETCカードを手渡してください。
 ※ETCシステム利用時の各種割引制度についての詳細は、各道路事業者へお問い合わせください。

ご使

用

の 前

IC.

重要なお知らせ

ETC車載器は、正しく取扱うことにより安全にお使いいただけます。 まちがった使い方は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害につながることがあります。 このような事故を防ぐために、記載内容を良くお読みになり、必ずお守りください。

このETC車載器は、「ETCシステム利用規程」(各道路事業者)、「ETCカード利用規約」(ETCカード発行者)に従った利用を前提としたものです。また、本取扱説明書にある警告、注意などについては弊社が 予見できる範囲のものであり、全てではありません。 不適切な操作、改造、取扱いを行った場合、正常な動作を行わないことがあります。 この場合、弊社は一切の責任を負いません。

本取扱説明書の、一部または全部の転載・複写は著作権者の許諾が必要になります。

本取扱説明書は、日本語を母国語とする人を対象にして作成しています。

またイラストなどは、見やすくするために省略などで実際とは多少異なります。

ETCに関する情報、取扱説明書の最新の情報はホームページ(http://www.mhi-etc.com/)に掲載していますのでご参照ください。

本取扱説明書では、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

\triangle	警告	この記載内容を守らなかった場合、死亡または重傷を負う可能性 があることを示しています。
\triangle	注意	この記載内容を守らなかった場合、けがをしたり物的な損害を受けたりす る可能性があることを示しています。
	注意	この記載内容を守らなかった場合、製品の誤動作の発生が想定される 内容、または一般的な注意事項を示しています。
Å	アドバイス	より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいことを 記載しています。
\bigcirc	禁止	してはならないことを示しています。具体的な内容は、絵や文章で記載してい ます。

🔨 警告

走行中は操作しない

- 走行中のボタン操作、ETCカードの抜き差しは危険です。
 ETC車載器の操作は、必ず車両を安全な場所に停車してから行ってください。
- 料金所を通過するときは、十分減速して(*1) 走行する
 料金所を通過するときは車間距離を確保し、他車と接触しないよう十分 注意してください。
- *1:各道路事業者の定める「ETC利用規定」では、時速 20km/h 以下を目安としています。

開閉バーの開閉を確認して料金所を通過する

• 料金所では前方の開閉バーが開いたことを確認してからお進みください。

 何らかのエラーが発生した場合や道路管理上の理由から開閉バーが 開かないことがあります。開閉バーの手前で安全に停止できるよう 十分減速してください。(何らかの理由でバーが開かなかった時は 料金所係員の指示に従ってください。)
 危険ですので、料金所では車両をバックしないでください。

故障や異常状態でETC車載器を使用しない

- 音が出ない、煙が出る、変な臭いがするなどの異常な状態でのご使用は、 開閉バーとの接触事故や、発火の原因となる場合があります。
 お買い上げの販売店にご相談ください。
- 正常な動作をしなかった場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

ے م 0

\$ 27

0

ご

使

用

▲ 警告	
有効期限が経過しているETCカードや無効となったETCカード、変形した 分解・改造したカードは使用しないでください。 ・これらのカードを挿入した場合、ETCをご利用できません。 ・変形したカードを挿入した場合、ETC車載器から排出できなくなることがあります。	とカード、
▲ 注意	
☆ ETCカードを正しく差し込んで、正常に動作するか確認してください。 ・ ETCカードの差し込み方向(前後・表裏)にご注意ください。 ・ ETCを利用する場合は、必ず、走行する前にETCカードを差し込み、動作確認してくださ ・ ETCカードが正しく挿入されていない場合は、ETCゲートを通過できません。	い ₀ (*2)
 ☆ 走行中にETCカードの抜き差しを行わないでください。 ・脇見運転となり、危険です。 ・料金所付近で抜き差しを行った場合、開閉バーが開かず、接触事故の原因になることが ・ETCゲートが無い場合や、開閉バーが開かない場合は、料金所の係員の指示に従って ・ETCカード書込み中に抜き差しを行うと、故障したり、ETCカードが破壊されることが 	あります。 ください。 あります。
☆ETC車載器・ケーブルの分解、改造をしたり、損傷を与えないでください。 ETC車載器の機能が損なわれた場合、人身事故や物的損害の原因になります。 分解、改造、損傷の内容によっては修理をお断りすることがあります。 	
☆フロントガラスが、熱線反射ガラスや熱線入りガラスなど電波を通し難い材質の には、MOBE-201 (アンテナ車外設置タイプ)をご利用ください。 ・お車のフロントガラスの仕様につきましては、お車を購入されたディーラー様等にご確認く	D場合
☆ ETC車載器の上に物を置かないでください。 ・路側アンテナとの通信が遮断され、開閉バーが開かなくなる可能性があります。 ・ ETC車載器には塗装をしないでください。	
☆ETC車載器を移動させる際は、事前に取付店にご相談ください。	
 ☆ETC車載器の内部に異物や水分、揮発性液体を入れないでください。 ・火災、故障、感電の原因になります。 ・ETCカードに付着した異物や水分、揮発性液体が入らないようにしてください。 ・濡れた手でETC車載器に触れないでください。水や揮発性液体をかけないでください。 	

☆ETC車載器やETCカードに衝撃や無理な力をかけないでください。

・故障の原因になります。

*2:本取扱説明書 15-16 ページ 「ETCカードの抜き差し」をご参照ください。

お願い

☆ETC車載器に貼ってあるシールは、はがさないでください。

- ETC車載器は、電波法の基準に適合しています。
 製品に貼り付けられているシールはその証明ですのではがさないでください。
- ・シールがはがされた場合、本製品に対する保証が出来ない場合があります。
- ☆汚れたときは乾いた布で拭いてください。 汚れがひどいときには中性洗剤を薄めた液で拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

ご

使 用

ற

前

IC.

3 取付け上のご注意

【ETC車載器管理番号の照合】

ETC車載器裏面のETC車載器管理番号(19桁)とセットアップ申込書のETC車載器管理番号(19桁)を照合してください。

【ナンバープレートの照合】

セットアップ申込書に記載されたナンバープレートの番号と取付車両のナンバープレートを照合してください。 (ETC車載器は、取付車両との組み合わせでセットアップ(登録)されており、 設定された車両以外では使用できません。)

注意

 取付け前にフロントガラスの種類をご確認ください。フロントガラスが熱線反射ガラスおよび熱線入り ガラスなど電波を通し難い材質の場合、MOBE-400/450 はご利用できません。
 MOBE-201(アンテナ車外設置タイプ)をご利用ください。
 (お車のフロントガラスの仕様につきましては、お車を購入されたディーラー様等にご確認ください。)

作業の前に

⚠ 警告

- 取付ける前に、必ず本取扱説明書をよくお読みになった上で、正しい配線と取付けを行ってください。
 事故・火災・感電・故障等の原因となります。
- ・指定された入力電圧以外の車両に取付けないでください。 火災等の原因となります。
- 作業中のショート事故防止のため、取付け前にバッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。(*) 感電・故障等の原因となります。

*: カーナビゲーションおよびカーステレオ等車内の電子機器の設定が解除される場合があります。

∕⚠ 注意

- ETC 車載器の取付けおよび配線には、専門技術と経験が必要ですので取付店に依頼してください。
 事故・火災・感電・故障等の原因となります。
- ETC車載器に、衝撃および無理な力の加わる取付け方はしないでください。
 故障等の原因となります。

取付場所について

<u> 警</u>告

前方の視界を妨げる場所・運転に支障をきたす場所(ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など)・急停車の場合など同乗者に危険を及ぼす場所には取付けないでください。

事故等の原因となります。

- 車体に穴を開けて取付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉しないようにしてください。
 火災等の原因となります。
- エアバッグが装着されている車両に取付ける場合は、絶対にエアバッグのカバー部分および作動時の妨げになるような場所には取付けないでください。
 エアバッグが正常に動作しなかったり、事故等の原因となります。

⚠ 注意

- ・水のかかるところ(雨が吹き込む等)、湿気およびほこりの多いところへの取付けは避けてください。火災・感電・故障等の原因となります。
- ・ETC 車載器をカーステレオのスピーカ付近に取付けないでください。 故障等の原因となります。
- ・アナウンス及びブザーの聞こえる場所に取付けてください。
- ・可動部には取付けないでください。

3 取付け上のご注意

配線・分解・部品について

<u> </u>警告

前方の視界を妨げる場所・運転に支障をきたす場所(ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など)・急停車の場合など同乗者に危険を及ぼす場所には配線しないでください。

事故等の原因となります。

- 車両のボルト・ナット・ネジを使用する場合、ステアリング・ブレーキ系統・タンク等の保安部品のボルト・ ナット・ネジは使用しないでください。
 事故等の原因となります。
- ケーブル類を配線する時は、車両側部品との噛み込みに注意し、突起物に当たらないようにしてください。
 事故・火災・感電等の原因となります。
- ETC 車載器のケーブルの被覆を破って、他機器の電源を取ることは絶対におやめください。
 火災・感電等の原因となります。
- 分解および改造をしないでください。
 事故・火災・感電・故障等の原因となります。
- ・ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)を守ってください。
 火災等の原因となります。
- ケーブル類は、運転操作の妨げにならないよう、付属のタイラップおよびケーブルクランプ等で固定してください。

事故等の原因となります。

⚠ 注意

- ・必ず付属の部品を指定通り使用してください。
 故障等の原因となります。
- ・車両から外したネジ類は、必ず元の位置に戻してください。
 事故等の原因となります。
- ・落下させたETC車載器は、機能保証ができなくなりますので取付けないようにしてください。
 故障等の原因となります。
- ・重要保安部(エアバック等)用の車両ケーブルに配線を固定しないでください。
 故障等の原因となります。
- デフロスタの吹出口をさけて配線してください。
 火災等の原因となります。
- イグニッションラインには接続しないでください。
 故障・事故等の原因となります。

4 取付け前の確認

付属品の確認

取付作業を始める前に個装箱の中に以下の品目がそろっているかどうか確認してください。

万が一不足しているものがあった場合には、カスタマーセンターに連絡してください。



取付条件の確認

- 取付け前にフロントガラスの種類をご確認ください。フロントガラスが熱線反射ガラスおよび熱線入り ガラスなど電波を通し難い材質の場合、MOBE-400/450 はご利用できません。
 MOBE-201(アンテナ車外設置タイプ)をご利用ください。
 (お車のフロントガラスの仕様につきましては、お車を購入されたディーラー様等にご確認ください。)
- アンテナユニットの取付角度と位置は、路側アンテナとの通信を確実にするため、 以下の点を守ってください。
 - アンテナユニットをダッシュボードの上部に取付ける際は、できるだけ車両の中心に取付けてください。(8ページ1-①参照)
 - アンテナユニットとフロントガラスのすきまは、十分確保してください。(8ページ 1-②参照)
 - アンテナユニットの垂直延長には、車両の屋根部分がかからない様にしてください。
 (特に、トラック・バス等の時に注意してください。)(8 ページ 1- ②参照)
- 3. アンテナユニットとフロントガラスの間には、通信の妨げになるもの等を置かないでください。
- 4. 車両機器 (エアバックシステム等) などの可動部への障害にならない場所に取付けてください。
 - 5. 本体取付け用の取付プレートとアンテナユニットおよびアンテナユニット用アタッチメントは、両面接着 テープにて接着固定します。接着面のほこりおよび油類等の汚れを落としてから取り外れることがない 様に確実に取付けてください。
 - 6. 本体に貼ってあるラベルは、ETC車載器固有の情報が記入されています。はがさないようにしてください。
 - 7. 車両を変更する場合は、再セットアップする必要があります。
 - けん引する/しない等車両の利用目的が変わった場合についても再セットアップの必要があります。
 - 8. アンテナユニットは、地上高が2mを超える場所には取付けないでください。 通信できない可能性があります。
 - 9. アンテナケーブルは、同軸ケーブルとなっています。無理に曲げたり、引っぱったり、押し込まな いように扱ってください。アンテナケーブルの曲げ半径は約35mm以上にしてください。

▲ 警告

- エアバッグが装着されている車両に取付ける場合は、絶対にエアバッグのカバー部分および作動 時の妨げになるような場所には取付けないでください。
 エアバッグが正常に動作しなかったり、事故等の原因となります。
- ・作業中のショート事故防止のため、取付け前にバッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。(*) 感電・故障等の原因となります。

🔨 注意

- ・同軸ケーブルは損傷、極端な曲げ、断面形状の変形などにより、通信性能が低下する可能 性がありますのでていねいに扱ってください。
- アンテナケーブルのコネクタは、ETC 車載器本体のコネクタにしっかりと奥まで差し込んでください。路側アンテナと通信が出来なくなる可能性があります。
- アンテナユニットが外れた場合は、速やかに取付店にご相談ください。路側アンテナと通信 が出来なくなる可能性があります。

注意

- ・車を安全で平坦な場所に止めてください。
- パーキング・ブレーキをかけ、エンジンキーを抜いてください。
- 取付けおよび固定する前に仮配線を行い、機器が正常に動作するか確認してください。
 正常に動作しない場合は、取付けおよび配線を確かめてください。
- ・ETC車載器へのセットアップ情報と、取付け車両が正しいことを確認してください。
- ・両面テープは、一度はがすと再度接着することは出来ませんので、ご注意ください。
- ・気温が低い(15℃以下)と両面テープの接着力が弱まりますので、ドライヤー等を使用し、 粘着面を暖めてください。取付け後24時間以内は、引っ張る等無理な力を加えないでください。

取付方

法

^{*:}カーナビゲーションおよびカーステレオ等車内の電子機器の設定が解除される場合があります。



取

付

方

法

5

E T C

車

載器の取付け

- ▲ 警告
- ・フロントガラスへの取付けは、平成11年12月27日告示の道路運送車両の保安基準第29 号第4項第7号(運輸大臣または地方運輸局長が指定したもの)に対する運輸省告示第 八百二十号への適合性に対して保安基準に適合しています。本取扱説明書の記載以外の取 付けや改造などを行った場合は、保安基準に適合しない場合があります。 必ず本取扱説明書の記載通りに正しく取付けてください。

注意

- ・カーナビゲーション装着車への取付けの場合、ETC車載器(本体およびアンテナユニット)を GPSアンテナの周囲(100mm以内)およびその真上に取付けないでください。
- ・ GPSアンテナの取付け位置は、車両メーカーおよびカーディーラー店に確認してください。

本体の取付け

<取付け例>

取

付

方法

5

ETC 車載器の取付け

- 手順1:ETC車載器本体とアンテナユニットの仮置きを行い、取付条件を満たしているか を確認します。
- 手順2: ETC車載器本体の取付位置の汚れを拭き取ります。
- 手順3:取付プレートを、両面テープで取付位置に貼付けます。
- 手順4:取付プレートを、貼付け面に強く押し付けてください。

(すきまができない様に。)

手順5:ETC車載器本体を取付プレートにはめ込み、後面にネジで固定します。



🔨 警告

- 前方の視界を妨げる場所・運転に支障をきたす場所(ステアリング・シフトレバー・ブレーキ ペダルなどの運転操作を妨げる場所など)・急停車の場合など同乗者に危険を及ぼす場所に は取付けないでください。
- ・運転者、同乗者の身体・衣服などが容易に接触するような場所には取付けないでください。
 事故等の原因となります。

▲ 注意

- ・飲み物やごみなどの異物が誤って混入するような場所には取付けないでください。
- ・アナウンス及びブザーの聞こえる場所に取付けてください。

注意

- ・本体貼付け面を無水アルコール等でよく拭き取り、完全に乾いてから貼付けてください。
- ・貼付け面の表面が、本皮・木製パネル・布貼り等の樹脂でない場合は、
 表面を傷める場合がありますので貼付けないでください。固定方法はお客様とご相談ください。
- ・両面テープは、一度はがすと再度接着することは出来ませんので、ご注意ください。
- ・気温が低い(15℃以下)と両面テープの接着力が弱まりますので、ドライヤー等を使用し、 粘着面を暖めてください。取付け後24時間以内は、引っ張る等無理な力を加えないでください。

| 表示ユニットの取付け

<取付け例①…背面取付け> (表示ユニットの背面に両面テープを貼付けて取付けます。)

- 手順1:表示ユニット貼付け場所の汚れを拭 き取ります。
- 手順2:両面テープを表示ユニット裏面に貼 付けます。
- 手順3:表示ユニットを貼付け面に強く押し 付けてください。(貼付け面と表示ユ ニットの間にすきまができない様に。)

<取付け例②…底面取付け> (取付プレートを使用して取付けます。)

- 手順1:表示ユニット貼付け場所の汚れを拭 き取ります。
- 手順2:表示ユニットに取付プレートをはめ 込み、ネジで固定します。(取付プレー トを任意の角度に調節してください。)
- 手順3:両面テープを取付プレートに貼付けます。
- 手順4:取付プレートを貼付け面に強く押し 付けてください。(貼付け面と取付プ レートの間にすきまができない様に。)

取



\land 警告

- 前方の視界を妨げる場所・運転に支障をきたす場所(ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など)・急停車の場合など同乗者に危険を及ぼす場所には取付けないでください。
- 表示ユニットのケーブルは、運転に支障をきたす場所(ステアリング・シフトレバーなどの運転操作を妨げる場所など)に配線しないでください。
 事故等の原因となります。

1 注意

表示ユニットに、衝撃および無理な力の加わる取付け方はしないでください。
 故障等の原因となります。

注意

- ・表示ユニット貼付け面を無水アルコール等でよく拭き取り、完全に乾いてから貼付けてください。
- ・貼付け面の表面が、本皮・木製パネル・布貼り等の樹脂でない場合は、
- 表面を傷める場合がありますので貼付けないでください。固定方法はお客様とご相談ください。 ・ 両面テープは、一度はがすと再度接着することは出来ませんので、ご注意願います。
- ・気温が低い(15℃以下)と両面テープの接着力が弱まりますので、ドライヤー等を使用し、 粘着面を暖めてください。取付け後24時間以内は、引っ張る等無理な力を加えないでください。
- ・取付プレートの角度調節を何度も行わないでください。取付プレートが破損する可能性があります。

配線

<配線例>

配線は、車両により左右どちらか行いやすい方向へ取り回してください。 ケーブルのあまりは、束ねて車両ケーブル等にタイラップで固定してください。

手順1:ETC車載器からのケーブルをケーブルクランプで止めながら、配線を行います。 ケーブルは、フロントガラスとダッシュボードの隙間に入れて配線します。 隙間がない場合はケーブルクランプにて配線します。



- ・作業中のショート事故防止のため、取付け前にバッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。(*) 感電・故障等の原因となります。
- ケーブル類は、運転操作の妨げにならないよう、付属のタイラップおよびケーブルクランプ等で固定してください。
 事故等の原因となります。
- 車両のボルト・ナット・ネジを使用する場合、ステアリング・ブレーキ系統・タンク等の保安 部品のボルト・ナット・ネジは使用しないでください。
 事故等の原因となります。
- ケーブル類を配線する時は、車両側部品との噛み込みに注意し、突起物に当たらないようにしてください。
 事故・火災・感電等の原因となります。
 *:カーナビゲーションおよびカーステレオ等車内の電子機器の設定が解除される場合があります。

/ 注意

- ・重要保安部(エアバック等)用の車両ケーブルに配線を固定しないでください。
 故障等の原因となります。
- ・デフロスタの吹出口をさけて配線してください。火災等の原因となります。
- ・イグニッションラインには接続しないでください。故障等の原因となります。
- ETC車載器(アンテナおよびケーブルを含む)に、衝撃および無理な力の加わる取付け方はしないでください。故障等の原因となります。

<配線例>



市販の平型ヒューズ電源ケーブル(左図参照、 別途ご購入ください)を使用することにより、 車内のヒューズボックスから容易に配線するこ とが可能です。

平型ヒューズ電源ケーブル例



・ご不明な点については車両メーカーにお問い合わせください。

🔨 警告

ケーブルは、ブレーキ・フューエルパイプ類・ホース類にクランプしないでください。
 また、振動でケーブルがブレーキ・フューエルパイプ類・ホース類に触れないよう、間隔を取り配線してください。

⚠ 注意

- ケーブルは、配線図に従いコネクタ接続し、必ず絶縁処理を行ってください。使用しないケーブルの端末およびコネクタも絶縁処理を実施してください。ショート事故を起因として焼損事故発生のおそれがあります。
- ケーブル配線時、車両の狭い孔を通したり、鉄板などのエッジ部および高温部近くに配線する場合は、必ずケーブル保護のためコルゲートチューブなどの被覆をしてください。
 ケーブルなどのショート事故を起因として焼損事故発生のおそれがあります。
- ケーブルは、シートのようなスライド機構部から離して配線してください。ケーブルがスライド 機構に噛み込まれることによるショート事故を起因として焼損事故発生のおそれがあります。
- ETC車載器電源プラス(+) 側は、車両のバッテリーに直接接続しないでください。必ず車 両側ケーブルのヒューズを経由して接続してください。ケーブルなどのショート事故を起因として 焼損事故発生のおそれがあります。
- ・ヒューズは、必ず3Aの管型を使用してください。
 ショート事故発生時、接続の機器類に大電流が流れ、機器類の焼損事故および故障の原因になります。
- ・車両ケーブルは、ねじったり、強く引っ張らないでください。車両故障の原因となります。
- ケーブルを引っ張って、コネクタを切り離さないでください。断線および接触不良の原因となります。
 電源は、エンジンキーをオフにしたときに電源が切れる場所より分岐してください。 バッテリートがりの原因となります。
- ・エンジンキーがアクセサリ・オンの状態で電源が供給される場所に接続してください。 ETC車載器が正常に動作しません。

法

このセットアップ手順はセットアップ店様向けです。セットアップカードはセットアップ店様に準備されたカードです。(ETC カードではありません。)

1. ETC 車載器の電源を入れます。



取

付

方法

⑥ セットアップ手順

左右のLEDが橙色点灯します。

LED (左) が赤色点滅し、「プププッ。ETC を利 用できません。セットアップカードを入れてくださ い。」とアナウンスします。

2. ETC 車載器にセットアップカードを挿入します。



「ピンポーン」の音と共に、LED(左)が緑色点 滅します。

LED(左) が緑色点灯し、「ポン。セットアップカー ドを認証しました。」とアナウンスされたら、セット アップ終了です。

3. ETC 車載器からセットアップカードを抜きます。



LED (左) が赤色点灯し、「プププッ」という音が します。

注意

- セットアップカードを挿入し、LED(左)が緑色点滅している間は、セットアップカードを抜いたり、
 電源を切ったりしないでください。セットアップが正常に終了しません。
- セットアップカードが異常の場合は、「プププッ。セットアップカードを確認してください。」とア ナウンスします。

- 13 -

7 ETC車載器の各部の名称と主な機能



8 ETCカードの抜き差し

ETCカードの差込み操作(乗車時の操作)

1. エンジンを始動します。



エンジンを始動するとETC車載器に電源が入り、 自己診断が行われます。この間、左右のLEDが 橙色点灯します。

LED (左) が赤色点灯し、「プププッ。ETC カー ドを入れてください。」とアナウンスします。





【異常な場合】

使





左右の LED が赤色点滅し、「ププブッ。ETC を利用できません。販売店にご相談ください。」 とアナウンスします。

タアドバイス

セットアップされていないETC車載器はLED (左)が赤色点滅し、「プププッ。ETCを利 用できません。セットアップカードを入れてく ださい。」とアナウンスします。

赤色点灯します。

\land 警告

・走行中は、ETC車載器の操作を行わないでください。 安全な走行が損なわれ、事故等の原因となります。

<u>/</u>] 注意

- ・ETC車載器異常が発生した場合は、一旦エンジンを停止して、再度エンジンを始動してください。 それでもETC車載器異常が発生した場合は、お取付けになった取付店にご相談ください。
- ・変形したカードを挿入しないでください。ETC車載器から排出できなくなり故障等の原因となります。



使

い

方

8

ETCカードの抜き差し

- ・ETC 車載器に有効期限の切れたETCカードを差し込んでも、エラー表示されません。
- イジェクトボタンを押すことなく、無理に ETC カードの抜き取りを行うと、故障したり、ETC カード が破壊されることがあります。
- ・ETCカード異常が発生した場合は、ICチップが汚れていないことを確認してください。再度 ETC カー ド異常が発生した場合は、ETC カード発行会社にお問い合わせください。
- ・ETC カードの盗難・紛失にはご注意ください。



- 有効期限が経過した ETC カード、利用を停止されている ETC カードなど ETC カードが有効で ない場合は、開閉バーは開きません。
- ・料金所を通過するときは車間距離を確保し、他車と接触しないよう十分注意してください。
- ・危険ですので、料金所では車両をバックしないでください。
- ・料金所では、前方の開閉バーが開いたことを確認してからお進みください。ETCカードの差し忘れ、道路管理上の理由などにより開閉バーが開かず、車両と開閉バーが接触することがあります。

∕҈∖注意

- ・ETC車載器のLED(右)点灯中および走行中には、ETC車載器からETCカードの抜き 差しをしないでください。ETCカード内のデータが破損するおそれがあります。
- ・出口ETCゲートでは、入口ETCゲートで使用したETCカードを必ず使用してください。

音量の調節を行います。

1. ENT を押します。



2. <u>ENT</u> を押します。

現在設定されている音量で「プッ」とサンプル音 が鳴ります。

音量が1段階上がり、上がった後の音量でサン プル音が鳴ります。 無音(0) → 1 → 2 → 3 → 最大音量(4)

 必要に応じて2.の操作を繰り返し、お好みの音量に調節してください。 (全5段階の調節が可能です。)

MOBE-450

1. 音量 / ● を押します。



現在の設定を表示します。 (左の例では音量 4 です。)

2. 累積 /▲ 履歴 / ▼ を押してお好みの音量に調節してください。



音量は無音(0) ~最大音量(4)の5段階で 設定することができます。

3. 音量 / ● を押します。



\Lambda 警告

・走行中は、ETC車載器の操作を行わないでください。 安全な走行が損なわれ、事故等の原因となります。

<u>Λ</u>注意

・料金所付近では、この操作を行わないでください。
 路側アンテナと通信が出来なくなる可能性があります。

使

い

方

11 音声モードを変更する

MOBE-400

音声モード (ボイスモード / ブザーモード / 抜き忘れ通知)の変更を行います。

1. ENT を3秒以上押し続けます。



メニューモードです。 「メニューモードです。」とアナウンスします。



3. ENT を押します。

使

い

方

11

音声モードを変更する

「音声モードを設定します。」とアナウンスします。

現在の音声モードが通知されます。 「音声モードを1に設定します。」とアナウンスします。

4. SEL を押すたびに音声モードを $1 \rightarrow 2 \rightarrow 3 \rightarrow 4$ とアナウンスします。

音声モード	通知モード	抜き忘れ通知
音声モード1	ボイスモード	ON (あり)
音声モード2	ボイスモード	OFF (なし)
音声モード3	ブザーモード	ON (あり)
音声モード4	ブザーモード	OFF (なし)

お好みの音声モードは左の表で確認してくだ さい。

抜き忘れ通知機能については、本取扱説明 書 16 ページ 「カード抜き忘れ通知機能につ いて」を参照してください。

5. お好みの音声モードの時に ENT を押してください。

「確認しました。」とアナウンスします。

アドバイス

- •3秒間ボタン操作がなければ、音声モードを変更せずに、メニューモードを終 了します。
- ・ボイスモード / ブザーモードの通知内容については、本取扱説明書 29 ページの「通知内容一覧」をご参照ください。

▲ 警告

・走行中は、ETC車載器の操作を行わないでください。
 安全な走行が損なわれ、事故等の原因となります。

・料金所付近では、この操作を行わないでください。
 路側アンテナと通信が出来なくなる可能性があります。

12 音声モードを変更する

MOBE-450

音声モード(ボイスモード / ブザーモード / 抜き忘れ通知)の変更を行います。

1. 音量 / ● を3 秒以上押し続けます。



2. 累積 / ▲ を押して [SEL-1] を表示します。



- 3. 音量 / を押します。
- 4. 音声モード表示中に 累積 /▲ (履歴 /▼) を押すことにより、音声モードを変更します。

音声モード	表示	通知モード	抜き忘れ通知
音声モード1	Sound1	ボイスモード	ON (あり)
音声モード2	Sound2	ボイスモード	OFF (なし)
音声モード3	Sound3	ブザーモード	ON (あり)
音声モード4	Sound4	ブザーモード	OFF (なし)

お好みの音声モードは左 の表で確認してください。 抜き忘れ通知機能につい ては、本取扱説明書 16 ページ「カード抜き忘れ通 知機能について」を参照 してください。

使

い

方

12

音声モードを変更する

5. お好みの音声モードの時に 音量 / ● を押してください。

(やアドバイス. ・3秒間ボタン操作がなければ、音声モードを変更せずに、メニューモードを終 了します。 ・ボイスモード / ブザーモードの通知内容については、本取扱説明書 29 ペー ジの「通知内容一覧」をご参照ください。



1 注意

・料金所付近では、この操作を行わないでください。
 路側アンテナと通信が出来なくなる可能性があります。

13 累積金額を確認する

ETC 車載器に記録されている現在までの累積金額を確認します。

1. SEL を3秒以上押し続けます。









14 累積金額をリセットする

ETC 車載器に記録されている現在までの累積金額のリセットを行います。

1. SEL と ENT を同時に 3 秒以上押し続けます。



【リセットする場合】

【リセットしない場合】

2. ENT を押します。

- 2. <u>SEL</u> を押します。
- 「ポン。累積金額は0円です。」と アナウンスします。

「プッ」という音がします。

MOBE-450

1. 累積 /▲ を3 秒以上押し続けます。



画面に累積金額を点滅表示します。

- 【リセットする場合】
- 2. 音量 / を押します。

【リセットしない場合】 2. <u>累積 /▲</u> (<u>履歴 /▼</u>)を押します。

画面に『0』を表示します。

アドバイス ・点滅表示後、3秒間ボタン操作がなければ、累積金額をリセットせずに終了と なります。

<u> 警告</u>

・走行中は、ETC車載器の操作を行わないでください。 安全な走行が損なわれ、事故等の原因となります。

<u>1</u> 注意

・料金所付近では、この操作を行わないでください。
 路側アンテナと通信が出来なくなる可能性があります。

使

い

方

15 利用履歴情報を確認する

ETC カードに記録された利用履歴情報を確認します。



1. SEL を押します。



最新の利用年月日、時間、利用料金をアナウン スします。 (左の例では、2006年4月7日9時40分 5.000円です。)

2. 利用履歴アナウンス後3秒以内に SEL を押します。

1 件古い利用年月日、時間、利用料金をアナウ ンスします。

3. 必要に応じて 2. の操作を繰り返し、目的の利用履歴情報を呼び出します。



・走行中は、ETC車載器の操作を行わないでください。
 安全な走行が損なわれ、事故等の原因となります。

<u>^</u> 注意

・料金所付近では、この操作を行わないでください。
 路側アンテナと通信が出来なくなる可能性があります。

16 プリンタモードを設定する

ETC 車載器に接続する外部機器を選択します。

(例 アドバイス_ ・本操作は、ETC 車載器から ETC カードを抜いた状態で行ってください。 ・本操作は、ETC 車載器本体のみで操作します。 (表示ユニットでは操作できません。)

1. ENT を3秒以上押し続けます。



「メニューモードです。」とアナウンスします。

2. SEL を6回押します。



「プリンタモードを設定します。」とアナウンスします。

3. ENT を押します。



現在のプリンタモードをアナウンスします。 (左の例ではプリンタモード1です。)

- い
- 4. SEL を押すたびにプリンタモードを1→2→3→4→5とアナウンスします。

プリンタ モード	モードの設定内容	ETC 車載器 本体の操作
1	MOBE-400 の設定です。	○ (できる)
2	MOBE-450 の設定です。(表示ユニットを接続する場合の設定です。)	×(できない)
3	設定しないでください。(外部機器(別売)を接続する場合の設定です。)	×(できない)
4	設定しないでください。ETCがご利用できなくなります。	○ (できる)
5	設定しないでください。ETCがご利用できなくなります。	○ (できる)

5. お好みのプリンタモードの時に ENT を押してください。 「確認しました。」とアナウンスします。

> (やアドバイス_ ・プリンタモード2 (MOBE-450 の設定)、プリンタモード3では、ETC 車載 器本体のボタンを操作することができません。 他のプリンタモードに移行する場合は、SEL と ENT のボタンを同時 に、3秒以上押し続けてください。ETC車載器本体のボタンを操作する ことができるようになります。(音量「4」・音声モード「1」・プリンタ モード [1] に設定されます。)

注意

- ・プリンタモードを「3」・「4」・「5」には設定しないでください。 ETC がご利用できなくなります。 誤って設定してしまった場合は、本ページの手順に従って、プリンタモード設定を1~2に変更して ください。(出荷時、MOBE400 は [1] に、MODE-450 は [2] に設定されています。)
- 対応機種以外の外部機器を接続しないでください。誤作動・故障の原因となる可能性があります。 - 24 -

方

使

17 エラー記録を確認する



17 エラー記録を確認する

エラーコード内容一覧

エラーコード	異常状態	原因	対処方法
01	ETC カード未挿入での ETC ご利用	 ETC カードが挿入されていない ETC カードの挿入不良 	ETC カードを挿入し直してください。
02	データ処理異常	 ETCカード読出し/書込み エラー ICチップの接触不良 	ETCカード挿入時: ICチップが汚れている場合は、きれ いにして挿入し直してください。 ETCご利用時: 料金所の指示に従ってください。
03	ETCカードアクセス 異常 (カード挿入時)	 ・ ETCカードの故障 ・ ETCカード以外を挿入した ・ ICチップの接触不良 	 挿入されたカードがETCカードであ ることをご確認ください。 ETCカードが正しい方向に挿入され ていることをご確認欠ださい。 ICチップが汚れている場合は、きれ いにして挿入し直してください。
04	ETC車載器異常	 ETC車載器の故障の可能性が あります 	再度エンジンを始動しても異常が発 生する場合は、販売店または取付店 にご相談ください。
05	ETCカード情報 異常	 ETCカード認証エラー ETCカード以外のカードを挿入 した 	 挿入されたカードがETCカードであることをご確認ください。 ETCカードが正しい方向に挿入されていることをご確認ください。
06	ETC車載器情報 異常	・(料金所側)認証エラー	料金所の指示に従ってください。
07 81	通信異常	・通信の失敗	料金所の指示に従ってください。
82 83	初期設定値異常		販売店または取付店にご相談くださ い。

- ・ ETC車載器に電源が入らない時、また、走行中にLEDが点灯したり、 消灯したり、アナウンスが断続的に入ったり、切れたりする場合は、取付店にご相 該ください。
 - ・配線が断線している、コネクタ類がゆるんでいる、ヒューズ(3A)が切れていることなどがあります。

使

い

方

18 ETC 車載器管理番号の確認

1. ENT を3秒以上押し続けます。



2. SEL を3回押します。



3. ENT を押します。

MOBE-450



1. 音量 / ● を3 秒以上押し続けます。

ESCAPE - ETC

「メニューモードです」とアナウンスします。

「車載器管理番号を通知します」とアナウンスします。

1秒経過後 1秒経過後 1秒経過後

「00001」「2345」「6789」「012345 です」 とアナウンスします。 (左の例では、ETC 車載器管理番号が 00001-23456789-012345 の場合) アナウンスされた ETC 車載器管理番号とセット アップ申込書の ETC 車載器管理番号を比較し、 一致することを確認してください。

ETC 車載器管理番号アナウンスモードは、アナウンス終了後、自動的に終了します。

画面に『ESCAPE』を表示します。

2. 累積 / ▲ を3 回押して [SEL-3] を表示します。



3. 音量 / ● を押します。



画面に車載器管理番号を順に表示します。 1秒経過後 1秒経過後 1秒経過後 100001』『2345』『6789』『012345』 (ETC 車載器管理番号が 00001-23456789-012345 の場合) 表示された ETC 車載器管理番号とセットアップ 申込書の ETC 車載器管理番号を比較し、一致 することを確認してください。

ETC 車載器管理番号表示モードは、表示後、 自動的に終了します。

18

ETC 車載器管理番号の確認

使

1. ENT を3秒以上押し続けます。



2. SEL を2回押します。



____ ****



「メニューモードです」とアナウンスします。

「型式登録番号を通知します」とアナウンスします。

「0371です」とアナウンスします。 アナウンスされた型式登録番号 (0371) とセッ トアップ申込書の ETC 車載器型式登録番号を 比較し、一致することを確認してください。

型式登録番号アナウンスモードは、アナウンス 終了後、自動的に終了します。

MOBE-450

1. 音量 / ● を3 秒以上押し続けます。



画面に『ESCAPE』を表示します。

2. 累積 / ▲ を2 回押して「SEL-2」を表示します。



3. 音量 / ● を押します。



画面に「0378」と表示します。 表示された型式登録番号 (0378) とセットアップ 申込書の ETC 車載器型式登録番号を比較し、 一致することを確認してください。

型式登録番号表示モードは、表示後、自動的 に終了します。 方

使

正常時の通知内容一覧

タイミンク	左 LED	右 LED	アナウンス (ボイスモード)	ブザー (ブザーモード)	備考
電源投入直後	橙色 点灯	橙色 点灯	_	—	自己診断中です。
自己診断結果正常時	赤色 点灯	消灯	プププ _{ツ。} ETC カードを入れてください。	プププッ	ETC カードが未挿入です。
正常 ETC カード 緑色 挿入時 点灯			ピンポーン	ピンポーン	
		消灯	ポン。 ETC カードを認証しました。	ポン	ETC カードは正常です。
ETC ゲート (入口・検 札用)を通過したとき	-	緑色 点灯	ピンポーン。確認しました。	ピンポーン	通行できます。
ETC ゲート (出口・精 算用)を通過したとき	-	緑色 点灯	ピンポーン。 料金は〇〇〇〇円です。	ピンポーン	利用料金をアナウンスします。
利用履歴確認時	-	_	××××年×月×日 △時△分 料金は〇〇〇〇円です。	同左	利用履歴をアナウンスします。
ETC ゲート予告アン テナを通過したとき	-	緑色 点灯	ピンポーン。 (まもなく ETC 料金所です。 このままお進みください。)*	ピンポーン	
ETC カード未挿入 お知らせアンテナを 通過したとき	-	_	_	_	正常時は通知されません。

使

い

方

20 通知内容一覧

異常時の通知内容一覧

*()内のメッセージが異なる場合があります。

	通知内容				# *
91529	左 LED	右 LED	アナウンス (ボイスモード)	ブザー (ブザーモード)	· 1佣考
電源投入後 自己診断結果異常時 (未セットアップ時)	赤色 点減	消灯	ププブッ。 ETC を利用できません。 セットアップカードを入れてく ださい。	同左	ETC 車載器がセットアップさ れていません。
電源投入後 自己診断結果異常時 (ETC車載器異常時)	赤色 点減	赤色 点減	プププ _ツ 。 ETC を利用できません。 販売店にご相談ください。	同左	ETC 車載器に異常がありま す。
ETC カード 異常検出時	赤色 点灯	消灯	プププッ。 カードを確認してください。	プププッ	ETC カード異常を検出しました。
路側アンテナとの 通信失敗時	-	赤色 点灯	_	-	(LED 表示がない場合もあり ます。)
ETC カード書込み 失敗時	赤色 点灯	-	プププ _{ツ。} エラーが発生しました。	プププッ	書込みエラーです。
利用履歴確認失敗時	赤色 点灯	-	プププ _{ツ。} カードを確認してください。	プププッ	ETC カード異常を検出しまし た。
ETC ゲート予告アン テナを通過したとき	_	赤色 点灯	プププッ。 (ETC を利用できません。 係員のいる車線にお進みくだ さい。)*	プププッ	係員のいる車線にお進みくださ い。
ETC カード未挿入 お知らせアンテナを 通過したとき	_	赤色 点灯	プププ ^{ッ。} ETC を利用できません。 係員のいる車線にお進みくだ さい。	プププッ	ETC カードが正常に挿入されて いません。

*()内のメッセージが異なる場合があります。

21 表示内容一覧

MOBE-450 🖵

使

い

方

21 表示内容一覧

正常時の表示内容一覧 (MOBE-450 の表示ユニット)

カイミンガ	表示内容		供 老
LED		液晶画面	UH *5
電源投入直後	橙色点灯		自己診断中です。
自己診断結果正常時	消灯	_	ETC カードが未挿入です。
正常 ETC カード 挿入時	緑色点灯	_	ETC カードは正常です。
ETC ゲート (入口・検 札用)を通過したとき	緑色点灯	-	通行できます。
ETC ゲート (出口・精 算用)を通過したとき	緑色点灯		利用料金を表示します。
利用履歴確認時 (利用日時の確認)	-		利用日時を表示します。
利用履歴確認時 (利用金額の確認)	_		利用金額を表示します。
ETC ゲート予告アンテナ を通過したとき	緑色点灯	} }	通行可能な車線を表示します。
ETC カード未挿入お知 らせアンテナを通過した とき	-	_	正常時は表示されません。

*表示内容が異なる場合があります。

異常時の表示内容一覧 (MOBE-450 の表示ユニット)

6755 H		表示内容	<u>#</u> +7
91329	LED	液晶画面	通ち
電源投入後 自己診断結果異常時 (未セットアップ時)	赤色点灯	_	ETC 車載器がセットアップされていま せん。
電源投入後 自己診断結果異常時 (ETC 車載器異常時)	赤色点灯	_	ETC 車載器に異常があります。
ETC カード 異常検出時	赤色点灯	_	ETC カード異常を検出しました。
路側アンテナとの 通信失敗時	赤色点灯	_	係員の指示に従ってください。 (LED 表示がない場合もあります。)
ETC カード書込み 失敗時	赤色点灯	_	書込みエラーです。
利用履歴確認失敗時	赤色点灯	_	ETC カード異常を検出しました。
ETC ゲート予告アンテナを 通過したとき	赤色点灯	*	係員のいる車線にお進みください。
ETC カード未挿入お知ら せアンテナを通過したとき	赤色点灯	_	ETC カードが正常に挿入されてい ません。

*表示内容が異なる場合があります。

22 保証書とアフターサービス

保証規定(よくお読みください)

- 1. 修理に関するお問い合わせは、保証書をご持参の上お買い上げの販売店(または取付店)へご相談ください。
- 2. 出張修理は行なっておりません。修理が必要な場合にはお買い上げの販売店(または取付店)経由保証書を添えて製品を弊社 ETC 車載器カスタマーセンター宛ご送付ください。
- 3. 保証期間内であっても次のような場合は有償のお取り扱いとなります。
 - (1)本保証書のご提示がない場合。
 - (口)お取付年月日、販売店の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - (ハ)製品に製造番号が添付されていない場合、または保証書に記載された製造番号と製品の製造番号が一致しない 場合。
 - (二)お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適切なため生じた故障及び損傷。
 - (ホ)使用上の誤り、および対象製品を分解、改造、部品交換、調整、取り外しをされた場合。
 - (^) 地震、落雷、風水害などの天災、火災や異常電圧及び交通事故による故障及び損傷。
 - (ト) 接続している他の機器、及び不適当なカードの使用、異物の混入に起因して本製品に生じた故障および損傷。
- 4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 5. 本保証書を紛失した場合は、再発行いたしませんので大切に保管ください。
- 6. 次に示す費用は負担いたしません。 本製品を使用できなかったことによる不便さおよび損失(電話代、牽引代、レンタカー代、休業補償、商機逸失の 補償等)

三菱重工 ETC 車載器保証書

お客様へ

このたびお買い求め頂きましたETC車載器について、お買い上げ日(保証書記載)から起算して1ヶ年以内に製造上に起因する故障が生じ、保証期間内に修理を依頼された場合、無償にて修理または交換致します。

保証期間内でも有償となる場合がありますので、上記の保証規定をよくお読みください。

修理(交換を含む)後の保証期間は3ヶ月となります。ご購入後の保証に残存期間がある場合にはその期間も継承します。

型式		MOBE-400/MOBE-450			管理	製造銘版シール		
車両番号						番 号		貼付
お 客 様	フリガナ お名前				様			
	TE 〒 ご	EL (住所)					
お買い上げ日			年	月	日		保証期間	お買い上げ日より 1 ケ 年
取扱店	住	所・店名						
	TE	EL ()					

※この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償での修理・交換をお約束するものです。この保証書によっ てお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理・交換などにつきご不明の場合は、 お買い上げの販売店にお問い合わせください。

※保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名が記入されていない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。